PRIOR
Scientific

接続説明書
H101 フラットトップステージ

オリンパス社製正立顕微鏡
BX63 への取り付け・接続

2015 年 1 月現在

目　次

はじめに 1
同梱品 2
BX63 顕微鏡へのステージの固定 4
　マニュアルステージと支柱ブラケットの取り外し 4
　顕微鏡側ブラケットの取り付け 6
　ステージ側ブラケットを電動ステージ裏側に取り付け 7
　ステージを顕微鏡に取り付け 9
　ステージの顕微鏡への固定 11
コントローラへの接続 13
サンプルホルダーの使用 14
リミットスイッチの調整方法 17

はじめに

本接続説明書は、オリンパス社製正立顕微鏡 BX63 と、同社製電動コンデンサ BX3-UCD8A の組み合わせに、プライアーの H101 フラットトップステージを取り付けることを前提としています。電動ステージ裏面に付く取り付けアダプタと、電動コンデンサとのクリアランスは極めて小さいため、干渉を避けるための手順を、本説明書でご紹介しています。
干渉が起こる場合は、下記の写真のように、このアダプタの各調整ネジを緩め、位置の微調整をしながら、取り付け作業を行ってください。

同梱品

ステージ本体

「PRIOR」の刻印がある方が、作業者側になります。

*上記の写真には、11 ページから述べるサンプルホルダー用アダプターとユニバーサルホルダーが取り付けてあります。

専用ステージケーブル

顕微鏡側ブラケット（顕微鏡に取り付け）

ステージ側ブラケット（ステージに取り付け）

付属の取り付け用ネジ

M4×17mm　　６本

M4×25mm　　２本

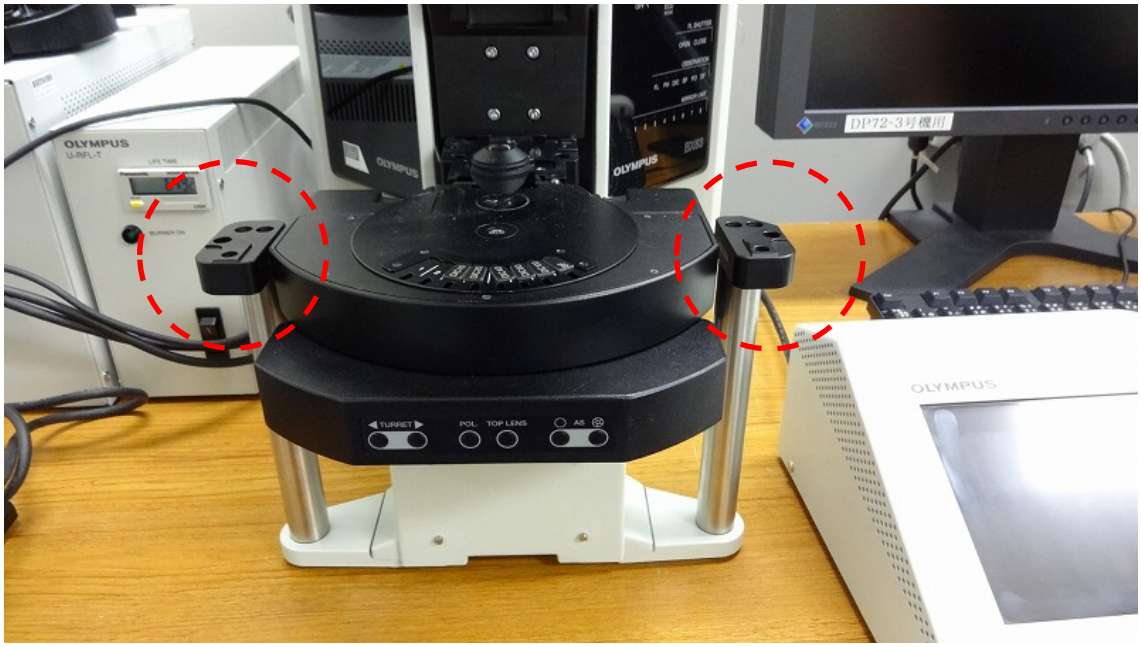
BX63 顕微鏡へのステージの固定

マニュアルステージと支柱ブラケットの取り外し

マニュアルステージがついている場合、これを取り外します。

（写真はマニュアルステージを取り外した状態）

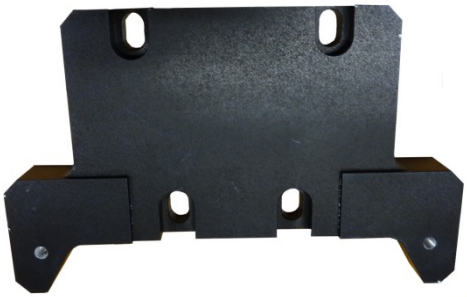
支柱上部にある、黒のプラスチックパーツを取り外します（固定ネジ、それぞれ２本)。

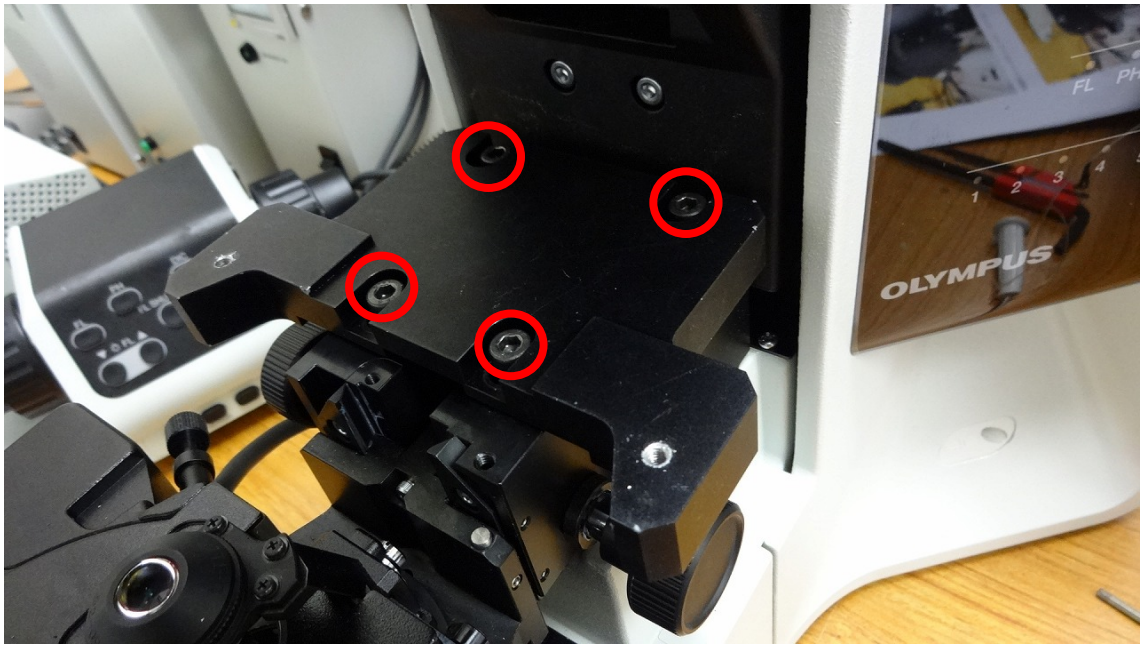


金属製のスペーサがついていたら、これもはずし、支柱のみの状態にします。

顕微鏡側ブラケットの取り付け

顕微鏡側ブラケット

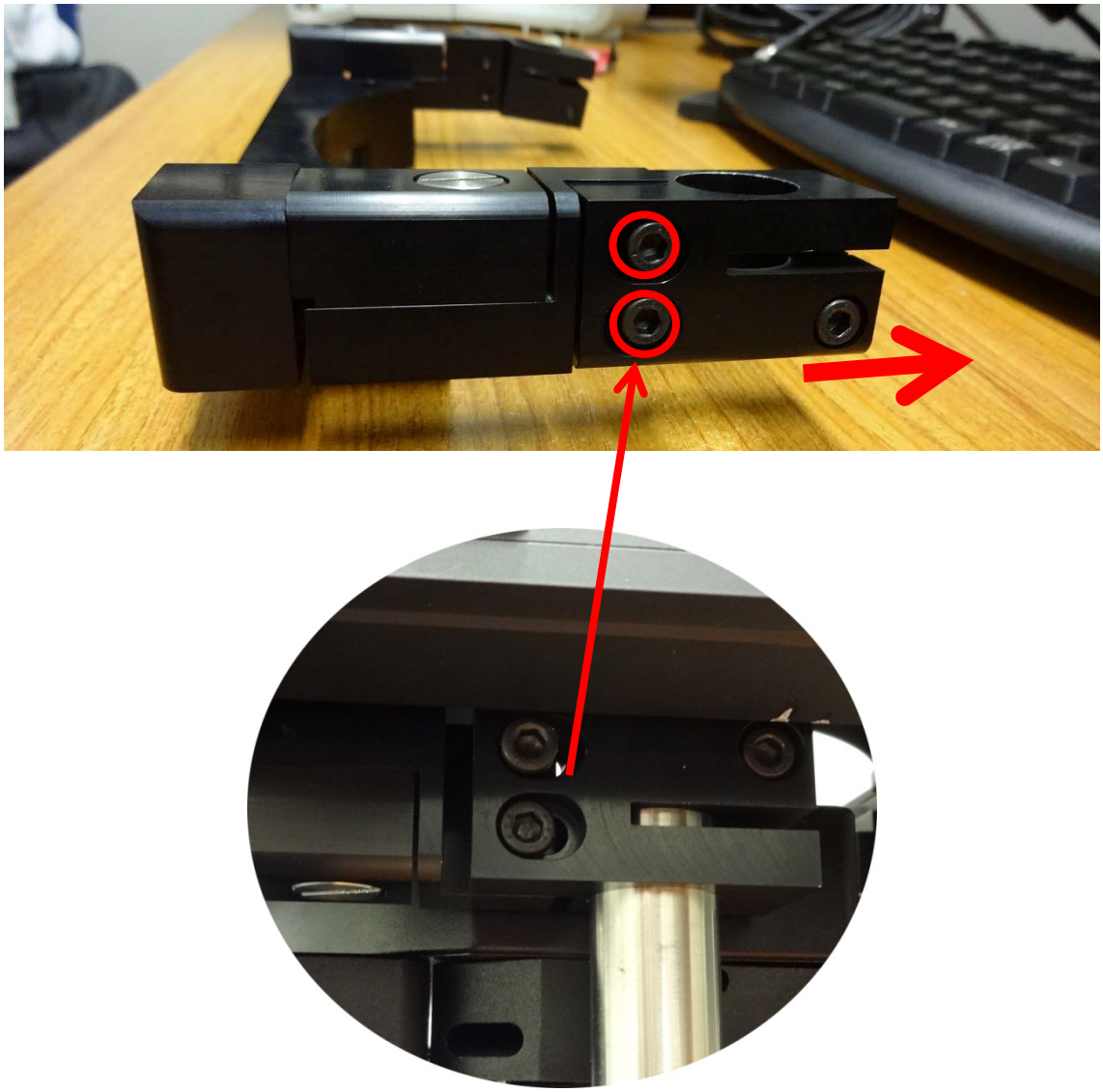




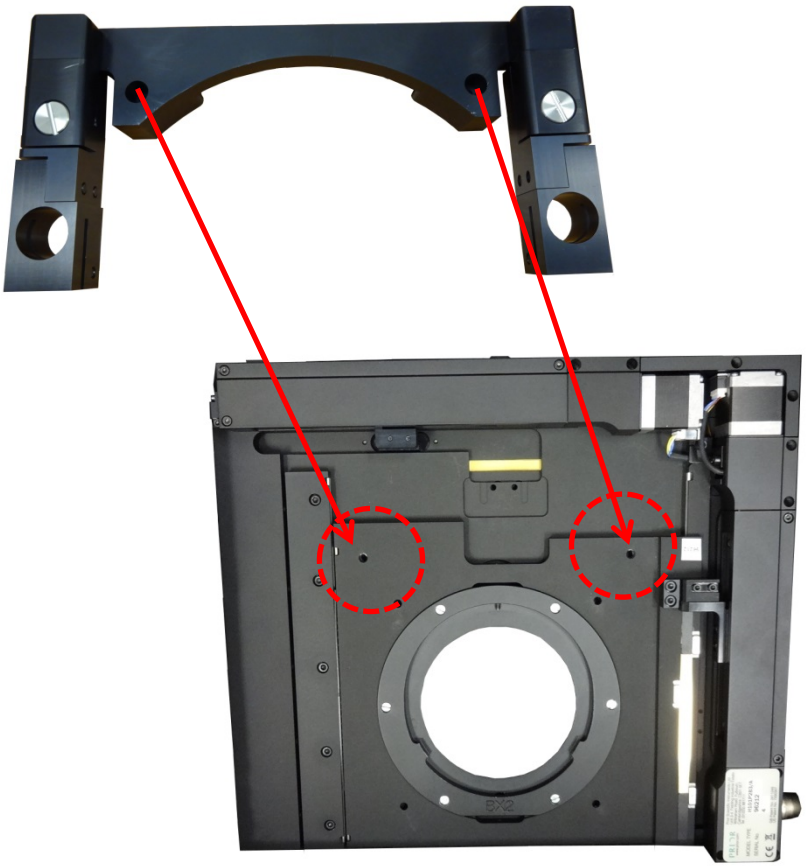
固定ネジ（M4×17mm，４か所）を締め、顕微鏡側ブラケットを顕微鏡本体に固定します。
この時、顕微鏡側ブラケットは、作業者側（手前側）に極力近づけて固定して下さい。

ステージ側ブラケットを電動ステージ裏側に取り付け

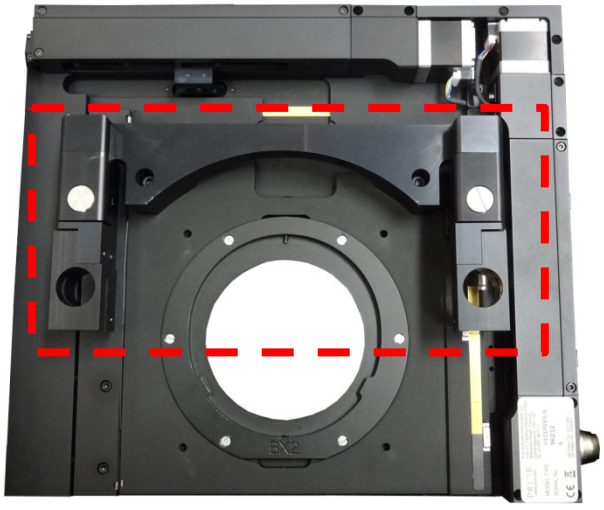
取り付け準備として、アダプター側面の調整ネジを緩め、支柱取り付け穴の空いているいるパーツ部分を、最大限引き出しておきます。



ネジの位置は、楕円形のネジ穴の中で、引きだした方向と反対側に位置するようになります。

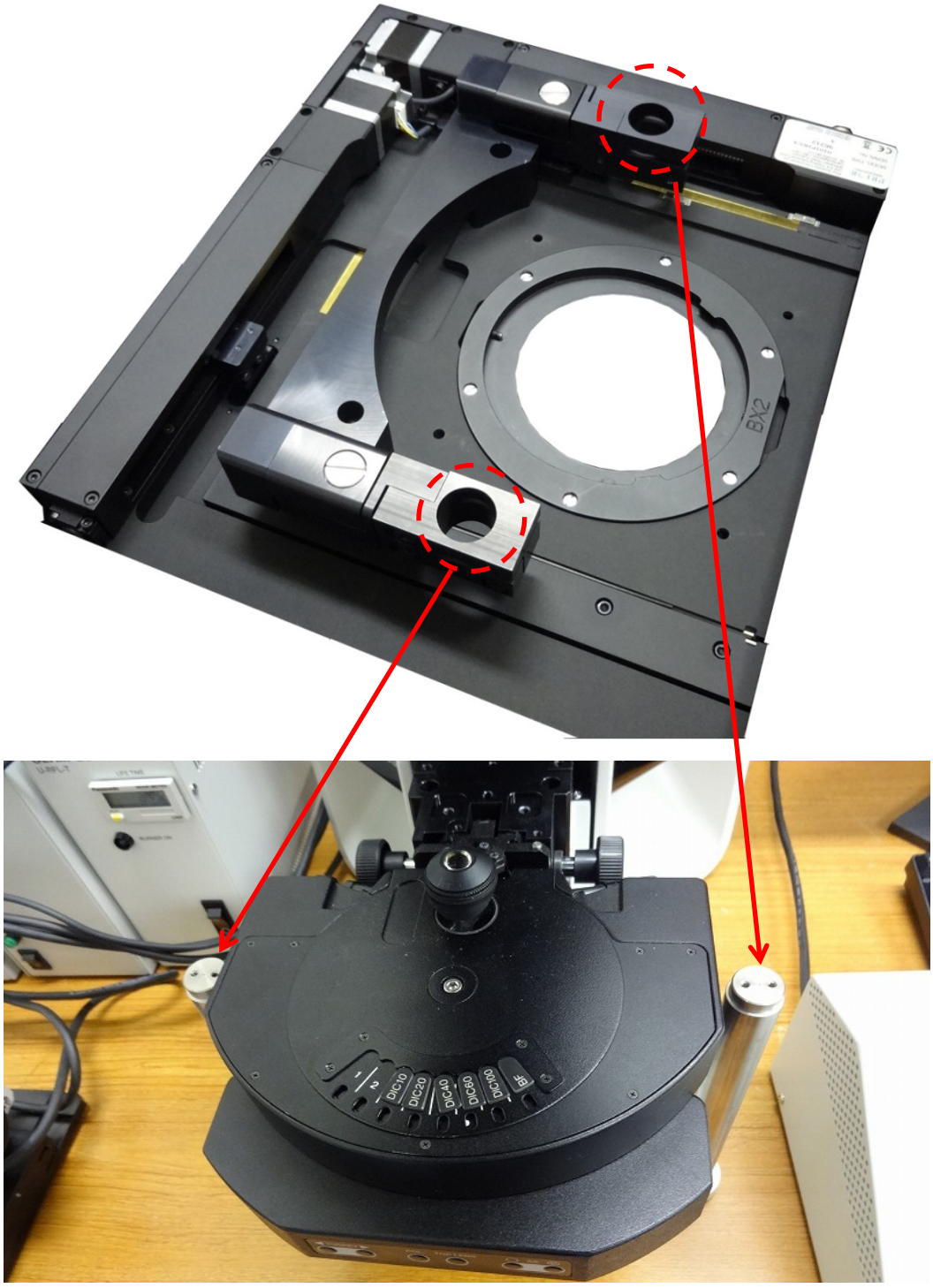


固定ネジ（M4×25mm，2 か所）を用いて、ステージ側ブラケットを**ステージ裏側に**固定します。

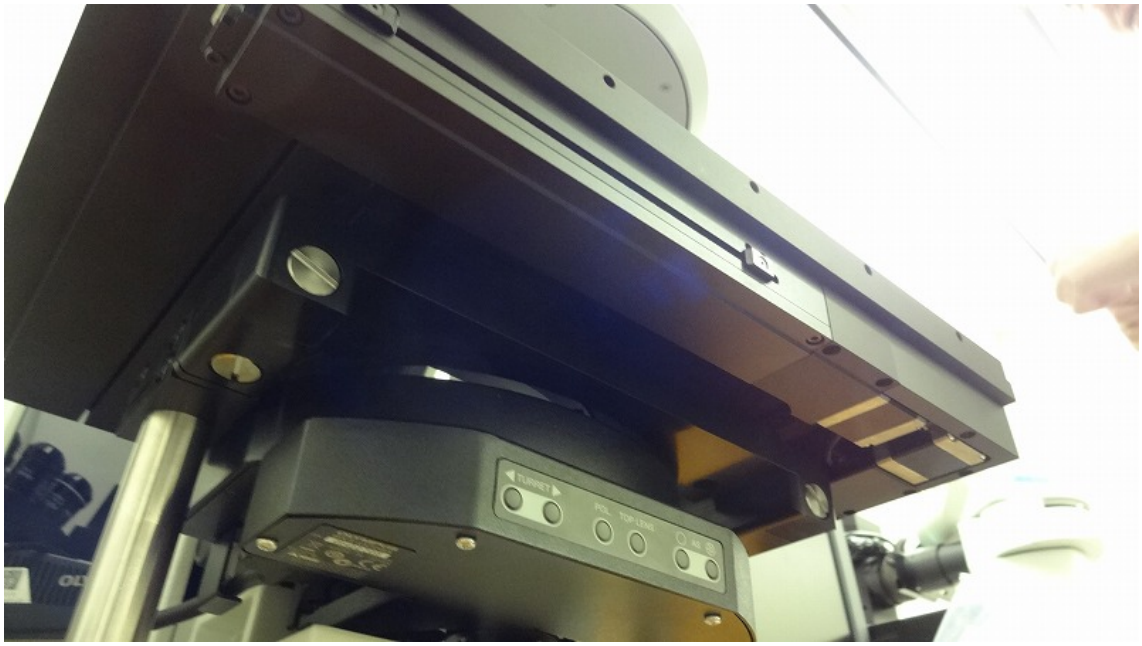


（ステージ側ブラケットを装着した状態）

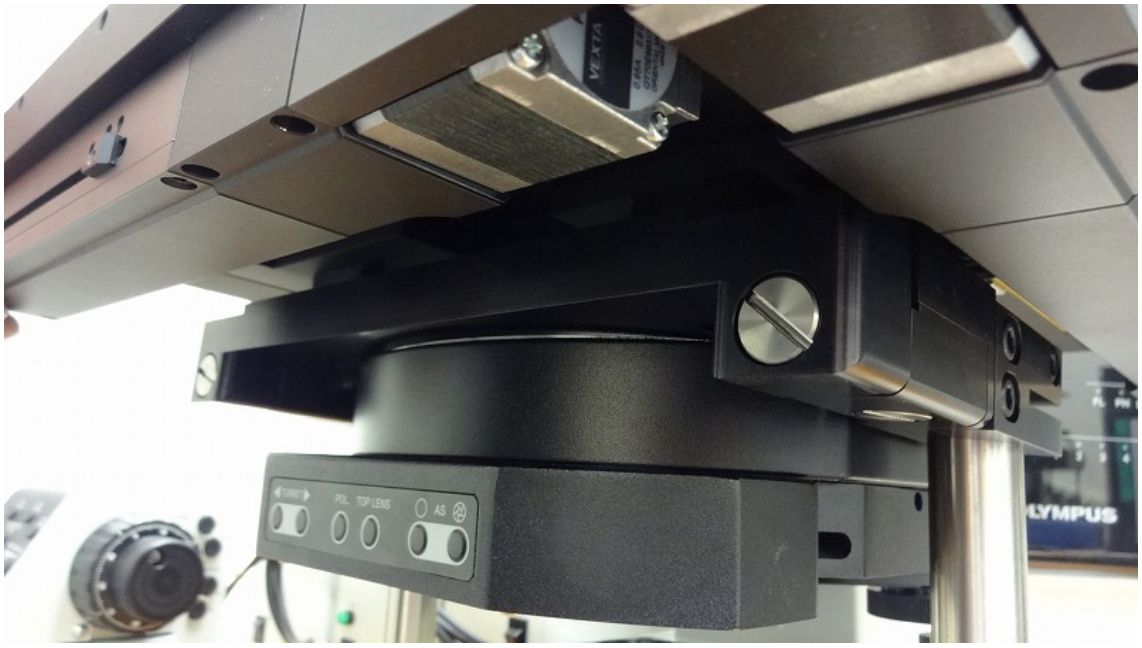
ステージを顕微鏡に取り付け



顕微鏡の支柱が、ステージ側ブラケットにある穴にはまる様に取り付けます（次ページの写真参照）。9 ページからのネジによる固定が終わるまで、ステージが外れない様、ご留意ください。

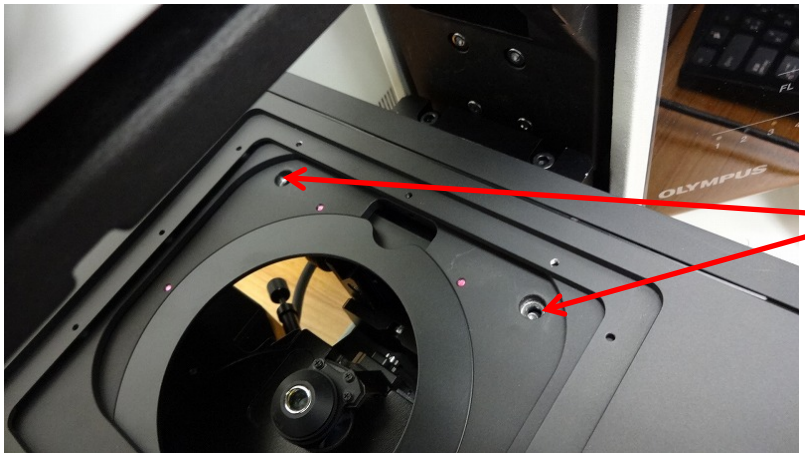


（ステージ装着後、下部　左斜め前から見たところ）



（装着後、ステージ下部　右斜め前から見たところ）

ステージの顕微鏡への固定



固定ネジ（M4×17mm 2 ヶ所）を締め、ステージを顕微鏡本体に固定する

下から支える

ステージの自重で、作業者側に傾きやすいので、写真のように下から支えて、このネジ止め作業を行ってください。また、この傾きが発生していると、このネジ止めが硬く感じます。

完成

コントローラへの接続

ステージの右側面にあるコネクタに、ステージケーブルを接続します。

ステージ用ケーブル、ジョイスティック用ケーブル、電源ケーブルをコントローラ背面の各コネクタに接続します。

ステージケーブル用
コネクタ

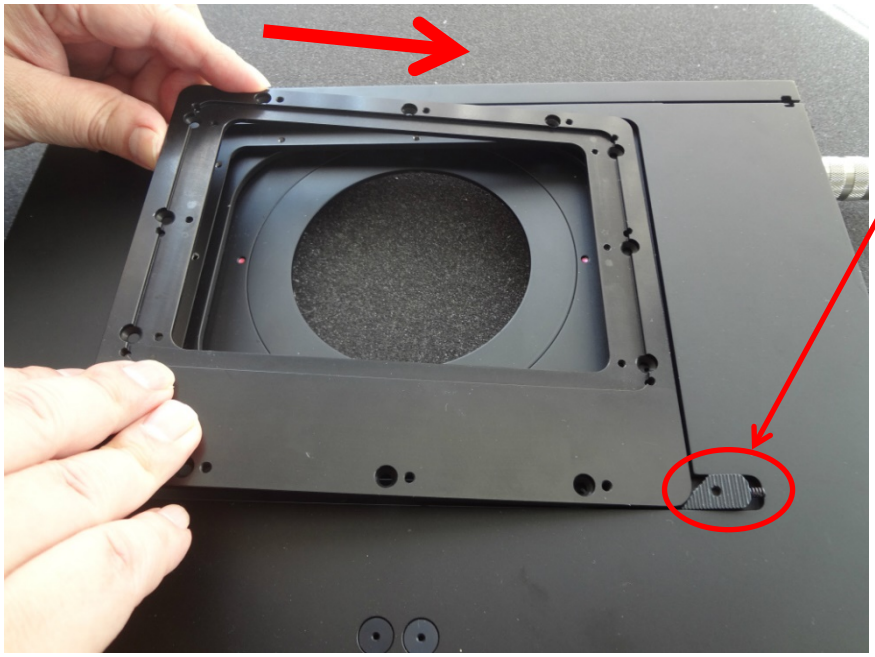
RS232 x 2
このいずれかに
ジョイスティックを接続
します。

電源ケーブルソケット

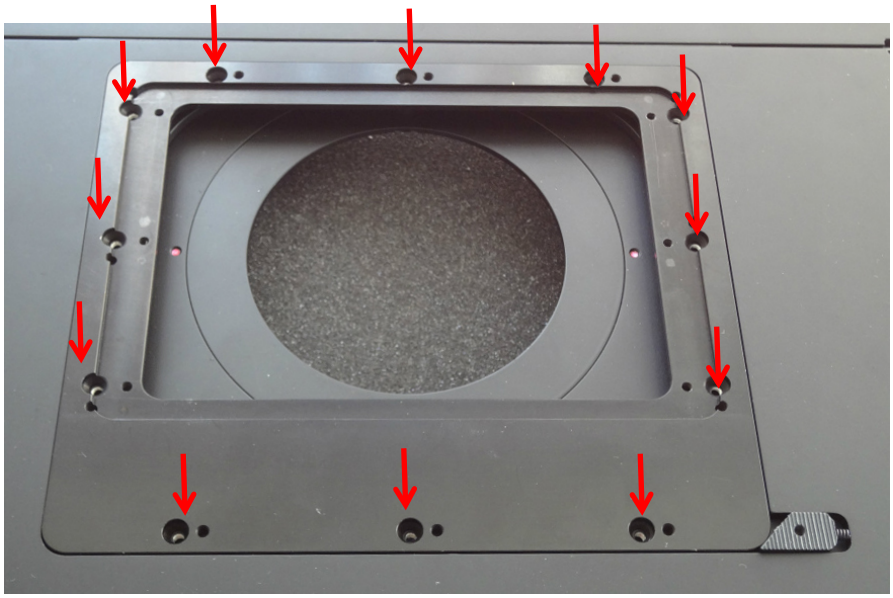
コントローラの電源をオンにし、ジョイスティックを動かし、ステージが稼働することを確認して下さい（ジョイスティックの操作方法に関しては、「ProScan III 用ジョイスティック」の取扱説明書をご参照下さい）。

サンプルホルダーの使用

このフラットトップステージには、専用のスライドホルダー（別売り）はそのまま装着することができますが、ウェルプレートホルダーやユニバーサルホルダーなど、従来のプライアー製サンプルホルダーをご使用の場合は、別売りのアダプタープレート（製品番号H3848）を装着する必要があります。
アダプタープレートは、固定用バネが固めのため、向かって左側から斜めに滑り込ませるように挿入すると、比較的楽に挿入することができます。

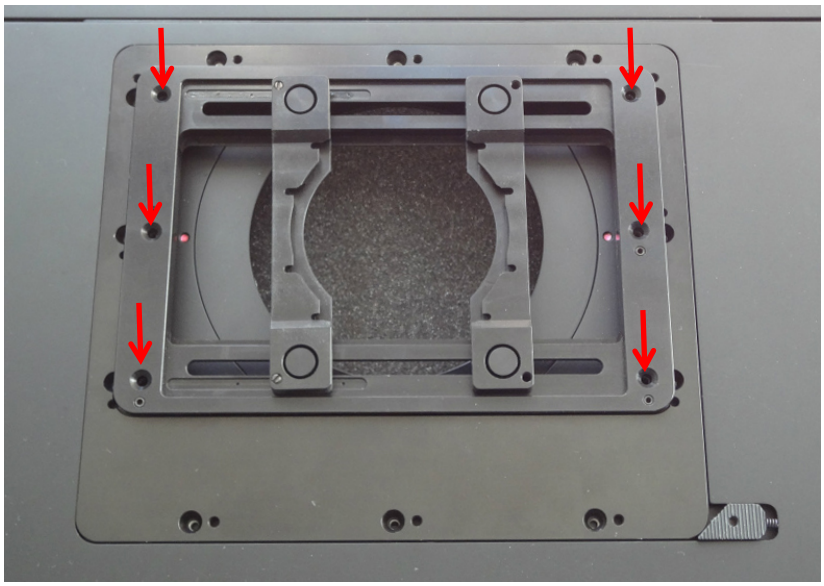


このバネが固めのため、写真のように､左斜め上から滑り込ませて下さい。



アダプタープレートに付属のネジで固定します。
（前後左右 3 ヶ所ずつ）

アダプタープレートを装着した後、サンプルホルダーを取り付けます。



サンプルホルダーに付属のネジで固定します。
（このユニバーサルホルダーの場合、左右 3 ヶ所ずつ）

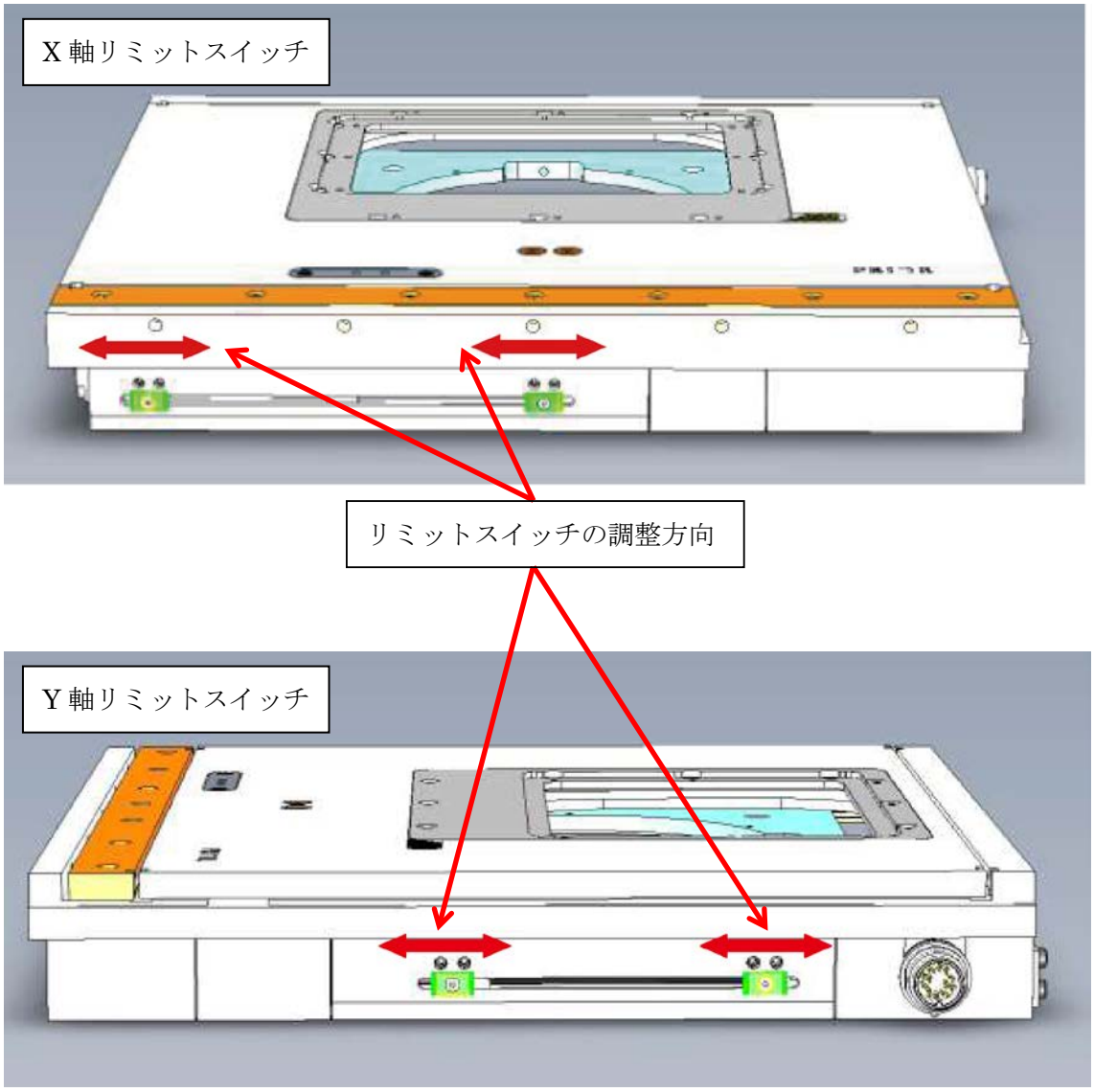
（写真はユニバーサルホルダー）

（写真はシングルスライドホルダー装着状態）

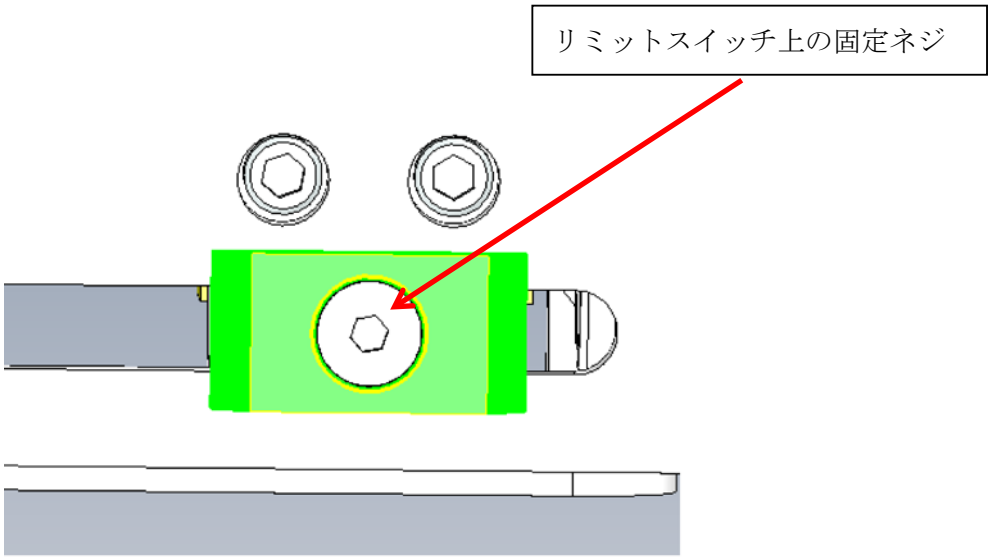
（同上）

リミットスイッチの調整方法

フラットトップステージでは、本体外部からステージの動作範囲を制限するリミットスイッチの位置を調整することができます。
この作業には、1.27mm の六角レンチが必要です。



適切な六角レンチを用いて、リミットスイッチ上の固定ネジを若干緩め、溝に沿ってお好みの位置にリミットスイッチを移動させて下さい。
位置の調整後、再度固定ネジを締めて位置を固定して下さい。



–

以上

プライアー・サイエンティフィック株式会社

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 2-7-10 茅場町第三長岡ビル 10F
電話： 03-5652-8831
電子メール： info-japan@prior.com
ホームページ： http://www.priorjp.co.jp/